



山都警察署・署協議会だより

TEL 72-0110

熊本県警のホームページ
https://www.pref.kumamoto.jp/police/
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警から
のお知らせ等が掲載中です。

全国地域安全運動が実施されます！～安全で住みよい地域社会の実現を目指して～

「みんなでつくろう安心の街」をメインスローガンに10月11日から10月20日までの10日間、全国地域安全運動が行われます。

この運動は、犯罪のない安全な社会を実現するために、防犯協会をはじめとする関係機関、自治体、防犯ボランティア団体等と警察が連携し、パトロールや防犯キャンペーンに取り組むものです。

皆さんも、「安全で安心して暮らせる街づくり」のための活動に参加しましょう。

○全国の重点

- ・子どもと女性の犯罪被害防止
- ・特殊詐欺（電話で『お金』詐欺）の被害防止

○熊本県の重点

- ・侵入窃盗の被害防止

まず、あいさつから始めてみましょう。

家の前や散歩中などで、見知らぬ人を見かけたときこそあいさつをしましょう。

犯罪者は、声を掛けられると逃げていきます。

それ電話で『お金』詐欺です！

「キャッシュカード渡して」「〇〇マネーカード買って」「お金準備して」「暗証番号教えて」
このような電話は、サギです！

『私は大丈夫』と思っていませんか？ その自信が危ない！！

電話でお金のお話が出たら、すぐに110番または山都警察署に相談してください。



かんたんサギ対策！

- 知らない電話には出ない
- 電話でお金のお話はサギです
- 第三者にキャッシュカードを渡さない
- 家にいるときも留守番電話に設定
- 電話でお金のお話が出たら、まず相談

免許証返納手続きの際に町支援事業の手続きが出来るようになりました！

これまで、山都町高齢者運転免許証自主返納支援事業の申請をされる場合には、山都警察署で運転免許証を返納された後、別途、山都町役場で申請する必要がありましたが、10月1日より山都警察署で運転免許証を返納する際、支援事業を希望される方については、その場で申請ができるようになりました。

町支援事業では、山都町民である高齢者(70歳以上)の方が運転免許証の全部取り消しをされた場合に、申請をされた方に、次のいずれかのサービスを1回限り交付されます。

- ①山都ふれあいバスの1年間無料乗車券
 - ②山都町内のタクシー事業者で利用できるタクシー利用券24,000円分(有効期限1年間)
- 詳しくは、山都町役場企画政策課(72-1214)までお問い合わせください。

旧軍用拳銃などが家の中に眠っていませんか？

旧軍用拳銃は、大事な形見や遺品であっても所持保管することが法律で禁止されています。

子どもたちがもてあそんで思わぬ事故につながったり、盗まれて犯罪に使用される危険性がありますので、遺品整理などで旧軍用拳銃が見つかったときは、警察署か駐在所に連絡してください。

交通安全標語 令和元年度受賞作品

- ・やさしい運転 あなたを守り みんなも守る
- ・夕暮れに 目立つ服装と 反射材

坂田 和嘉子(一般)
佐野 眞由美(一般)



町長室から 梅田 穰

キンモクセイの甘い薫りと虫の声が響き、山都の里も実りの秋を迎えましたが、水田のあちこちでウンカの被害が多発して無残な状況です。農家の皆さんが丹精込めて育てられたことを思うと無念でなりません。イノシシやシカの被害も重なり営農継続への意欲が減退することが心配されますが、JAと協議を進めながら適期の防除や省力化への取り組みを検討してまいります。

9月21日は敬老の日でした。山都町の65歳以上の高齢化率は48.6%と県内でも2番目の高さですが、元気な高齢者の方々が農業・商業・福祉施設等あらゆる所で活躍しておられます。先日、今年100歳を迎えられた14名の方に内閣総理大臣表彰の伝達を行いました。在宅の方、施設でお暮らしの方の非常にお元気な様子をお聞きし嬉しく思います。山都町では109歳の女性を最高齢に100歳以上の方、女性23名、男性6名が生活をされています。今後とも益々お元気で生き生きと暮らしていただきたいと思えます。

山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し(寄付金)は地域福祉の活動に使わせていただいております。

肌寒くなってきたので、寝冷えにはご注意ください！

写真はやまと文化の森で社協主催で開催した矢部高生と町内の手作り名人の展示交流会の様子です。



編集後記

自宅の庭先や、役場本庁舎の駐車場へ向かう坂道など、今年は風に乗って香ってくる金木犀の香りが例年より濃い気がします。優しい甘い香りに体と心が癒されます♪

さて、今月号は表紙とフォトレポートで町内の小・中学校の運動会の様子を掲載しています。コロナの影響で中止になった行事等もある中、短縮スケジュールですが、児童・生徒たちの一生懸命な表情や、それを応援する保護者の方々、先生方の嬉しそうな表情を見ることができ、開催されて本当に良かったなと思います。コロナに負けずたくさんの思い出を作ってほしいと思います。(坂本奈)

山の都地域しごとセンター通信 vol.35

～しごとセンターが空き家の再生をがっちりサポート！～

山都町の空き家バンクに登録されている空き家を改修し住宅として活用する際の「山の都の定住支援事業(3/4補助最大75万円)」の申請サポートを行っています。今年度は9件の空き家改修補助金の申請をサポートしています。当センターのサポートを受けて、山都町に定住される方が増えています。今後も空き家バンク物件を安心して暮らせる住まいとして活用します。空き家を借りたい・買いたい方、そして、貸したい・売りたい方、まずはお気軽に山の都地域しごとセンターまでお問合せください。

山の都地域しごとセンター

電話・FAX 0967-72-9111

メール: yamato.shigotocenter@machi-y.jp



改修前



改修後

空き家改修の一例